

オオキトンボ

Sympetrum uniforme

兵庫県：Bランク

環境省：絶滅危惧 I 類 (CR+EN)

種の概要

体長45～52mm程度。体色は鮮やかな橙黄色で、ほぼ無斑のアカネ属。翅は全体が薄い橙黄色。平地から丘陵地の開放的で岸辺に露出面があり、周囲に草地を伴う池沼に生息し、幼虫は抽水植物の根際や沈積した植物質の陰などに潜んでいる。成虫は7月～11月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、加古川市、高砂市、稲美町、小野市、加西市、加東市、姫路市、たつの市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | | ○ | ○ | | ○ |



特記事項

近年、加西市ではため池の池干しを各地で行っており、産卵期に池底が干上がった状態を好む本種に最適な条件がつくられているため、増加傾向にある。環境省のレッドリストで絶滅危惧 I 類 (CR+EN) に指定されており、兵庫県ではそこそこ見られていたが全国的には少ない。

保護上の留意点